

公表

## 2025年度 事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 9日 ～ 2025年 9月 24日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 9月 9日 ～ 2025年 9月 24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	2025年 9月 9日 ～ 2025年 9月 24日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	同法人内に訪問看護ステーション・児童発達支援を有しており、対象児もそれらを利用している。 そのため、様々な視点からの評価ができ、情報共有し、支援に繋げることができる。	訪問看護や児童発達支援を利用された際の記録を確認するようにし、情報収集に努めている。また保護者から困りごとやニーズが出た場合は早急に対応できるよう、関係者で話し合いを持ち、対応するようにしている。	情報共有が不十分であると思う場面も多いので、記録のみでなく、社内コミュニケーションツールの活用や事業所内にて口頭での情報伝達を密に行っていく。
2	看護師、PT、OT、児童指導員、保育士など、多職種が本児に関わる立場である。色々な意見をもらうことができる。	訪問看護や児童発達支援・放課後等デイサービスを利用された際の記録を確認するようにし、情報収集に努めている。また、定期的に実施している会議や社内コミュニケーションツールにて訪問支援の内容の共有をし、意見をもらう機会を設けている。	児に関わる全職員が保育所等訪問支援についての理解ができているわけではないので、保育所等訪問支援についての理解を深めるとともに、児に対してどのような支援を提供しているのかの報告、情報共有を引き続き行う。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多職種が関わることにより、情報共有がおろそかになりやすい。	訪問看護、デイサービス、保育所等訪問支援のそれぞれの記録方法が異なることや、記録を見れる人が限定されていることで、情報収集がしにくく、情報伝達が難しい。	社内コミュニケーションツールなどを使い、児に関わるスタッフ全員が閲覧可能なツールを用いて情報発信し共有できるようにする。
2	児に関わる全スタッフが保育所等訪問支援について、十分理解できていない。	契約の準備や保護者とのやり取り、訪問先施設とのやり取り等を主に児発管一人で行っているため、周知が難しい。 入職して3年未満のスタッフが増え、制度の理解が十分でない。	会議等で訪問支援時の様子や気になること等を報告し、情報共有を図る。 また、社内コミュニケーションツールなど児に関わるスタッフ全員が閲覧可能なツールを用いて情報発信する。
3			

公表

## 2025年度 保護者からの事業所評価の集計結果 (保育所等訪問支援)

事業所名		公表日 2026年1月21日						回収数 3	
しえあきつず		利用児童数 3							
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2			1	(記入なし)	・相談に応じて対応している。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2			1	(記入なし)	・訪問の目的によって対応人数・職種が変わる。	
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2			1	・訪問先施設が、より主体的に子どもへの理解を深める動きを取ってもらえるよう、引き続きアドバイス、支援をお願いしたい。	・相談支援、保育園が密に連絡を取り合って、支援していく。	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2		1		(記入なし)	・保護者会の検討をする。	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2			1	(記入なし)	・必要時、必要な人に相談され対応していると思う。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3				(記入なし)	・引き続き対応していく。	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2			1	(記入なし)	・訪問先施設からの相談がない。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3			(記入なし)	・引続き対応していく。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3			(記入なし)	・引続き対応していく。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3			(記入なし)	・引続き対応していく。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	1		(記入なし)	・個人情報の取扱いに注意する。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2	1		(記入なし)	・訪問先施設と連携しながら行う。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2			1 (記入なし)	・立案・計画しているので、継続する。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3			(記入なし)	・引続き対応していく。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3			(記入なし)	・引続き対応していく。

公表

## 2025年度 訪問先施設からの事業所評価の集計結果 (保育所等訪問支援)

事業所名		公表日 2026年1月21日				
しえあきつず		利用児童数 3 回収数 3				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	1		(記入なし)	・引続き対応していく。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		(記入なし)	・引続き対応していく。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1	1		(記入なし)	・引続き対応していく。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1		(記入なし)	・引続き対応していく。
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1		・担当児童のことをよく理解してくださっていると実感しています。	・引続き対応していく。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>・ 装具や座位保持イス、ブロンボード等、児童の身体の状態に応じて設定して頂け安心して活動できました。新1年生で学校生活への不安な思いも共有できているように思います。月1回定期的に相談することができ、次の目標設定もたてやすく感謝しています。</p> <p>・ 今年度2回来園していただき、相談支援専門員・医療的ケア児等コーディネーターの役割や、個別支援会議について、詳しく説明していただき、お子さんのケアに対する助言やアドバイスはあまり無かったので、「どちらともいえない」の評価をつけさせてもらっています。「日頃、お子さんとのように関わっているかやってみせて下さい」と言われ、「間違っているかもしれない」"どのような関わりが正解なんだろう"と、正直なところ戸惑いがありました。こども園でのケアや関わり、遊びの様子、また家庭や事業所等での姿など、保護者の方と共有しあい成長を支えていきたいと思っています。</p>				<p>・ 特別支援学校は外部からの指導に理解がある。</p> <p>・ 地域の保育園や幼稚園は、外部からの支援者の介入に慣れていない。何をしてもらったらいいか、分からないのでは？</p> <p>・ 持ち物に対して、理解をもらうのが、難しい。(装具など、危ないが先立つ)</p>		

公表

## 2025年度 事業所における自己評価結果 (保育所等訪問支援)

事業所名		公表日				
しえあきつず		2026年1月21日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1		・本人に合うもの、必要だと思うものを毎回選定し、持参している。	・現在の取り組みを継続する。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		・相談内容に応じた専門性のある職員の配置ができています。	・現在の取り組みを継続する。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		1	・職員への情報共有がなかなかできていない。	・多職種や多人数での検討がなかなかできていない。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		・保護者向け評価表は用いていないが、訪問終了後やモニタリング時などに話す機会を設け、いただいたご意見は訪問職員に周知し、業務改善につなげている。	・現在の取り組みを継続する。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		1	・会議等の特別な場を設けることはできていないが、訪問前後や何かあった時には話をしている。	・現在の取り組みを継続する。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1	・できていない。	・今後必要であれば、導入検討する。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1		・個人ではできる限り研修に参加している。	・現在の取り組みを継続する。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1		・定期的にモニタリングを行い、それと並行して保護者からの要望があればご自宅訪問や電話等でお話を伺っている。それを踏まえて計画立案できている。	・現在の取り組みを継続する。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		1	・個人で作成していることが多い。	・作成時に広く会議を行い検討していく。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		1	・個人で作成していることが多い。	・作成時に広く会議を行い検討していく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		1	・全職員には共有されていない。	・全職員に共有していく。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		1	・評価ツールは使用していないことが多い。	・重症心身障碍児のため評価ツールは使用していない。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		1	・具体的には記載するよう努力はしている。	・現在の取り組みを継続する。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		1	・職員全員には共有されていない。支援に行くスタッフは把握していると思う。	・全職員に共有していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		1	・していない（一人のため）。	・1人の支援のためチーム作りが出来ていない・他スタッフと連携していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		1	・していない（一人のため）。	・1人の支援のためチーム作りが出来ていない・他スタッフと連携していく。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1		・できている。	・現在の取り組みを継続する。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1		・できている。	・現在の取り組みを継続する。

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		・心がけている。	・現在の取り組みを継続する。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		・できている。	・現在の取り組みを継続する。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		1	・連携がどこまでできているかは不明。	・必要時連携の準備はできている。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1		・今年度就学した利用者さんに関しては学校側が積極的だったのでできた。	・現在の取り組みを継続する。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		・個人的には心がけている。	・できている。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		1	・参加している。	・職員は参加している。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		1	・ペアレントトレーニングはおこなっていない。	・ペアレントトレーニングはおこなっていない。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		・心がけている。	・現在の取り組みを継続する。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1		・訪問リハビリの機会を使って行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		1	・行えている。	・必要性は感じている。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1		・迅速、適切かは不明。	・現在の取り組みを継続する。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		1	・保育所等訪問では行われていない。	・事業所全体では行えている。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		1	・時間の制限がありできていない	・カンファレンスではなく、支援のやり取りの中で行っている。時間が短くてできない。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1		・訪問リハビリの機会を使ってできている。	・現在の取り組みを継続する。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		1	・マニュアルを作成し訓練はしているが周知できているかは不明。	・マニュアルに基づいて訓練はしている。ご家族には防災だよりなどを発行しているが、周知できているかは不明。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1		・「十分」かは不明だが、十分にたるように支援している。	・現在の取り組みを継続する。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		・研修機会はある。	・現在の取り組みを継続する。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		・行えている。	・現在の取り組みを継続する。